

夢のかけ橋

高知県教育だより ～ 第5号 ～

平成21年（2009年）

7



教育委員長着任のご挨拶 ～ 日本一の教育環境を ～



日本一の教育環境を目指したいと考えています。

環境とは学力、体力だけを指しているのではありません。幼児教育、特別支援教育、あるいは中途退学、進路の問題、などなども含めてです。

荒唐無稽なことではありません。幸いなことに高知県の人口は80万人弱であり、800万人、1000万人の自治体の1/10です。であれば、日々、それぞれの分野で、よりよい姿を目指すならば、それは大きくて勢いがつき難い地域と比べて、10倍のスピードで実現できるはずです。

そのためには二つが重要と考えます。

第一は、「まあこんなものだろう」と絶対に思わないことです。そう思った瞬間に現状で停滞し、よりよい姿の実現は不可能になります。

第二は、データに基づき、データを分析し、それによって対応を行うことです。しっかりしたデータは基本的に厳正なものです。データによらない対応策は推測に流れ、本質から離れてしまいます。

県教育委員会はもちろんですが、教育に携わる沢山の方々がそう考えていただけるならば、私は必ず日本一の教育環境が実現できると信じています。

高知県教育委員長 河田 耕一

県教委の動き

◎教育委員会事務局教育政策課長の異動がありました ～着任のご挨拶～



このたび教育政策課長として着任いたしました黒沼一郎と申します。これまで十年ほど文部科学省で勤務しておりましたが、このたび、ご縁を得て、高知県で働く機会を与えていただきました。

高知県には、自由な発想で明るく飛び回っているイメージを持っておりませんが、文教分野では待たなしの重い課題があり行政も非常に活発に動いている最中とのこと、身も気も引き締まる思いでございます。まだ知識も経験も浅い若輩者

でありまして、スロースターターな人間でもありますが、皆様方からいろいろお話をうかがい、高知の文化や教育理念を学びつつ、より明るく自由で快活な行政運営となるよう、力を注いでいきたいと思っております。

都会育ちの気弱な人間ではありますが、特技(?)は、名字を間違えて呼ばれることでして、多くの人から「黒沢」とか「黒岩」とか「赤岩」とか、いろいろな名前で呼ばれます。そんなこんなで、全く気になりませんので、私らしき人を見かけたら、適当な呼び名で結構ですので、お気軽にお声を、議論をふっかけていただければと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。

高知県教育政策課長 黒沼 一郎

～高知県の教育のさらなる振興を願って～

<1>

平成21年7月21日付けで文部科学省に戻り、文化庁勤務となりました。

平成18年10月1日からの半年間を高等学校課長、平成19年4月1日から教育政策課長として、県内の教育関係者の皆様とともに、将来を担う子どもたちの育成に取り組めたことに、まず感謝と御礼を申し上げます。そして、高知県の教育が着実によくなるという確かな手ごたえを感じながら、離任できたことを嬉しく思います。

<2>

私の在任中は、ちょうど教育改革の端境期にあったと考えます。土佐の教育改革における成果と残された課題をしっかりと受け止めながら、新たな改革のステージ（段階）に転換を遂げていく時期でありました。具体的には、参加と協働による「積極的な施策の展開」の段階から、そのことによって子どもたちに実際にいかに力をつけたかの内容を問う「教育の質の向上」の段階に移行してきたと感じます。

<3>

現在、県教育委員会では、各市町村教育委員会や学校と様々な意見交換を行ったり、相談を受けたりしていますが、その内容は、私が来高した当初から大きく様変わりしています。「取組を見に来ていただき、さらによくするための言葉かけを是非して欲しい。」「読書活動にもっと力を入れたいが、何かいい指定事業や支援施策はないだろうか。」「指導主事には、基本的なことだけでなく、もっと最新の教育情勢や指導手法なども紹介してもらいたい。」等々、本当に意欲的で前向きな要望が増えてきています。県教育委員会は、正直、嬉しい悲鳴をあげている状況ですが、その要望に何としても応えようと、日夜知恵を絞って、予算の獲得や自らの能力の向上に努めているところです。

<4>

さて、教育振興基本計画のとりまとめが最終段階を迎えています。私は、「高知県での卒業論文」として、この計画づくりに心血を注いできましたが、その中で、教育行政の反省点にかなりの紙数を費やしました。以前の高知県には言い訳が横行していたのではないかと感じています。「学力だけがすべてではない（→本来これはできている者が謙遜で使う表現）」とか「私学に上位層が抜けるから（→抜けたくなる状況の改善を考えていない）」という話を県教育委員会の職員からも耳にすることがありました。今では、そういった評論的な言動は影を潜め、「現状を少しでもよくするために自分たちには何ができるのか」という観点で、内容の改善について活発な議論しています。そのことにより、市町村教育委員会や学校現場に対してより実践的で具体的な支援ができると思っています。

<5>

高知県では本当に様々なことを経験し、学ぶことができました。へき地教育の調査として、沖ノ島小中学校にも訪問することができました。今後は、このことを国の教育行政にしっかりと反映していきたいと考えています。もし、東京にお立ち寄りの際は、是非お声掛けいただき、高知県の最新の教育情勢などをお聞かせいただければと思います。

本当にお世話になりました。どうもありがとうございました。

前教育政策課長

現文化庁長官官房政策課課長補佐 高田行紀



◎小学校外国語活動が始まりました

学校の学習指導の内容を定めた学習指導要領が改められ、小学校に「外国語活動」が導入されることになりました。（「外国語活動」では原則として英語を取り扱うこととされていますが、地域の実状に応じて、例えば中国語や韓国語など英語以外の言葉を取り扱うこともできるため、名前を「英語活動」ではなく「外国語活動」としていません。）

外国語活動の授業では、「あいさつ」、「自己紹介」、「買い物」など、子どもたちにとって身近な場面を設定し、実際に外国語を聞いたり、話したりする活動を通して、外国語の音やリズムに親しんだり、コミュニケーションのおもしろさなどを実感させることをねらいとしています。

新学習指導要領への移行期間（平成21～22年度）が始まった今年度は、県内の約4割の小学校で週1時間、その他の小学校においても2週間に1時間程度、外国語活動の授業を実施していま

す。

また、外国語活動の授業は、外国人講師が中心となって行ってきたこれまでの英会話活動の授業と違い、児童のことがよく分かっている学級担任が中心となって進めることになっています。そのため、現在各小学校では、週1時間の外国語活動の授業の実施に備え、指導方法の工夫改善、教材・教具の整備、及び教員の指導力向上などに取り組んでいます。

県教育委員会でも、平成21、22年度と教育センターで小学校外国語活動中核教員研修を実施する他、小学校外国語活動の授業づくりの指針を示した「高知県小学校外国語活動指導ガイドライン」の作成、指導主事による学校訪問、ホームページでの情報提供等を通して、各小学校の取組を支援していきたいと考えています。

小中学校課 学校教育第一担当

(TEL)088-821-4638

◎子どもの読書活動推進総合事業がスタートしました

県教育委員会では、読書環境の地域間格差の解消や、子どもの読書時間の増加と質の向上を目指して、「子どもの読書活動推進総合事業」をスタートしました。

この事業の特徴的な取り組みを紹介します。

子どもの読書活動推進にご支援とご協力をお願いします。 生涯学習課 (TEL) 088-821-4629

1. 読書楽力検定

<ねらい>

子どもたちの読書時間の増加と質の向上を目指して、多様なジャンルから出題する「読書楽力検定」を実施し、自発的な読書の動機づけとします。

<チャレンジ期間・方法>

11月30日までに、県内小中高等学校・特別支援学校・公立図書館で、実際に本を手に取り、調べながら受験してください。

※楽力検定の正解率により読書名人(全問正解)、1級～4級の認定証を授与します。

2. 子ども司書養成講座

<ねらい>

本好きで、読書活動に意欲のある小学5・6年生や中学生が所定の講座を受講し、「子ども司書」となり、読書の楽しさや大切さを広めていきます。

<講座の内容>

8月「基礎研修」、秋「実技・実地研修」、冬「専門研修」、レポート提出

<「子ども司書」として認定後の活動例>

- ・公立図書館や公民館図書室等での司書活動
- ・地域で読書ボランティアとして活動
- ・所属の学校で図書委員のリーダー、司書教諭のアシスタントとして活動

3. 全国読書フェスティバル in 香南

*開催日時：平成22年1月24日（日）

*会場：のいちふれあいセンター（香南市野市町）



<「みんなでやるぞね！こうちの読書活動」HPアドレス>

<http://www.pref.kochi.lg.jp/~syakai/shohgai/dokusyo/index.html>

トピックス

◎教員免許更新制の開始及び更新講習の受講申込受付状況について

平成21年4月から、教員免許更新制が開始されました。この制度は、社会状況や学校教育が抱える課題、子供の変化等に対応するため、学校現場の皆様定期的に最新の専門知識や指導技術等を身につけてもらい、自信と誇りを持って教壇に立っていただくことを目的として設けられたものです。

講習の受講義務のある方が、教員免許状更新講習の「修了確認」、「免除」、「修了確認期限延期」のいずれかの申請手続きをしないまま、更新講習修了確認期限を経過しますと、所持する免許状は

失効することになります。申請手続きなしで自動的に更新、延長されることはありませんので、お気をつけください。

来年度以降に更新講習受講期限が到来する皆様は、免許更新制度の趣旨をご理解の上、受講漏れ、申請漏れのないようにご留意願います。

なお、参考としまして、今年度更新講習を開設しております県内三大学の7月6日時点での受講申込受付状況をお知らせいたします。

教育政策課 人事企画第二担当
(TEL) 088-821-4569

開設者名（募集期間）	必修（12時間／1講座）		選択（6時間／1講座）	
	募集した講座数	申込者（人）	募集した講座数	申込者（人）
高知大学 第1期（4月13日～5月8日）	—	—	14	580
高知大学 第2期（6月8日～7月3日）	高知会場	346	72	1,030
	南国会場	97		
	四万十会場	60		
高知工科大学 （6月8日又は16日～7月3日） ※7月24日まで募集期間延長	—	—	10	36
高知学園短期大学（4月25日～6月26日）	1	34	1 （6時間×3日）	94 （延べ人数）

注）更新講習受講義務者で、本年度が更新講習受講期間内に該当する方のうち、現在までに受講申込みをされていない方（教員免許状更新講習の「免除」、又は「修了確認期限延期」の申請をされる方を除く）については、定められた期間内に更新講習を受講するようにしてください。

また、講習を受講された皆様は、修了確認期限の2ヶ月前までに教育政策課あてに必ず教員免許状更新講習の「修了確認」申請を行ってください。

お知らせ

◎行事予定（8月、9月の主なもの） <注>現時点での予定です。日程の都合により変更される場合があります。

平成21年8月

- 4日 中学校長・高等学校長地区別会<西部地区>（四万十市 中村高校 13時30分～）
- 5日 中学校長・高等学校長地区別会<高吾地区>（須崎市 須崎高校 14時00分～）
- 7日 中学校長・高等学校長地区別会<高知地区>（高知市 高知南高校 13時30分～）
- 8日 PTA・教育行政研修会<香美・香南地区>（香南市 香我美市民館 13時30分～）
- 9日 PTA・教育行政研修会<土長南国地区>（南国市 グレース浜すし 13時30分～）
- 10日～12日
キャリアカウンセリングセミナー（高知市 高知県工業技術センター 9時30分～）
- 11日 人権教育推進委員会（高知市 県庁西庁舎教育委員室 14時30分～）
- 12日 学校組織の活性化に関する高岡地区小中校長研修会（須崎市 須崎市民文化会館 14時～）
第6回高知県における特別支援学校の再編に関する検討委員会
（高知市 県庁正庁ホール 18時30分～）
- 17日 第2回人権教育・特別支援教育を基盤とした「積極的な生活指導」ブロック別連絡協議会
（高知市 ウェルサンピア高知 10時～）
- 18日 第2回県立学校長会議（高知市 教育センター分館 10時～）
高知県学校図書館協議会との意見交換会（高知市 県庁西庁舎教育長室 10時～）
第2回人権教育・特別支援教育を基盤とした「積極的な生活指導」ブロック別連絡協議会
（宿毛市 宿毛文教センター 10時～）
- 20日 第2回人権教育・特別支援教育を基盤とした「積極的な生活指導」ブロック別連絡協議会
（室戸市 福祉センター「やすらぎ」 10時～）
- 21日 第38回四国英語教育研究大会（香美市 高知工科大学 9時30分～）
第2回人権教育・特別支援教育を基盤とした「積極的な生活指導」ブロック別連絡協議会
（須崎市 市民文化会館 10時～）
- 24日 交通安全啓発全国キャラバン隊表敬訪問（高知市 県庁西庁舎教育長室 10時～）
- 25日 定例教育委員会（高知市 県庁西庁舎教育委員室 13時30分～）
- 27日 第7回高知県における特別支援学校の再編に関する検討委員会
（高知市 県庁正庁ホール 18時30分～）

平成21年9月

- 10日 人権教育推進協議会（高知市 高知会館 13時30分～）
- 16日 定例教育委員会（高知市 県庁西庁舎教育委員室 13時30分～）
- 19日 第64回国民体育大会高知県選手団壮行式（高知市 県民体育館 15時30分～）
- 26日 万引き防止サミット（高知市 県庁正庁ホール 13時30分～）

9月は家族の触れあいと子どもの生活リズム向上のための『こうち家族強調月間』です！

編集後記

「夢のかけ橋」第5号をお届けします。学校が夏休みに入り、子どもたちの元気な声が地域のあちらこちらで聞こえています。私たち教職員も、この夏に様々な経験を積み、一回り成長した姿で子どもたちと再会したいと思います。

本広報紙への感想や、ご要望がございましたら、発行者までお寄せください。

教育委員会ホームページ：<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310000/>

<発行者>

高知県教育委員会事務局
教育政策課



(TEL) 088-821-4731

(FAX) 088-821-4558

(E-mail) 310101@ken.pref.kochi.lg.jp